ＥＮＩＧＭＡ　Ｓｅｍｉ－Ｆｕｌｌ　ＳＦ２３３０
ＧＲＯＭ（EBJ-JC61）取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種　下記組み合わせ以外には対応しません。
対応 ENIGMA　ENIGMA Semi-Full SF2330 / SF2330RTFW
対応車両　HONDA GROM(EBJ-JC61) JC75 には取り付けできません。
プロジェクタータイプのヘッドライトモデル(EBJ-JC61 1000001～1299999)と LED タイプのヘッドライトモデル(EBJ-JC61 1300001～)では、ＦＩランプの配線が異なります。ご注意ください。

カプラーオンタイプをお使いの方へ
下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA のカプラーと接続してください。ENIGMA 本体は過度な振動や雨水などがかからないよう、固定してください。(配線接続作業は一切ありません)
作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な対応車両の整備知識が必要です。
ノーマル車両には車両に乗った状態で左側、シートサイドカバーの内側にＥＣＵが有ります。
まず、シートを外し、ガソリンタンクサイドカバー（左側）を取り外します。
その後シートサイドカバーを取り外すとＥＣＵが斜めにゴムマウントされています。
ＥＣＵに繋がっているカプラーを外し配線を加工して ENIGMA Semi-Full を割り込みさせて下さい。
ENIGMA Semi-Full は近くに水に濡れないよう取り付けてください。

バラ線タイプの ENIGMA Semi-Full の場合、カプラー側の配線に ENIGMA Semi-Full 配線の多くを
割り込み接続します。
（割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です）
割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く
ENIGMA Semi-Full の動作に問題が起こります。（ハンダ付け等での作業で信頼性が向上します。）

● **基本的に ENIGMA Semi-Full から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。　下記の図を良く見て正しく接続して下さい。**
ENIGMA Semi-Full から接続する配線は全部で１３本です。

ムラサキ線はサービス出力線なのでＥＣＵには繋ぎません。
使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

白線はピットレーンリミッタスイッチ用なのでＥＣＵには繋ぎません。
使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

灰／赤線はマップ切替スイッチ用なのでＥＣＵには繋ぎません。
使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

※　ＥＣＵの１１番端子（ピンク／青）へ接続されている線（点火コイルへの信号）を切断して、ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側にピンク／青線を接続、ＥＣＵ側にピンク／白線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

※　ＥＣＵの１６番端子（ピンク／緑）へ接続されている線（インジェクターへの信号）を切断して、ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側にピンク／緑線を接続、ＥＣＵ側にピンク線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

※　９番端子と１０番端子はどちらも緑線です。ご注意下さい。

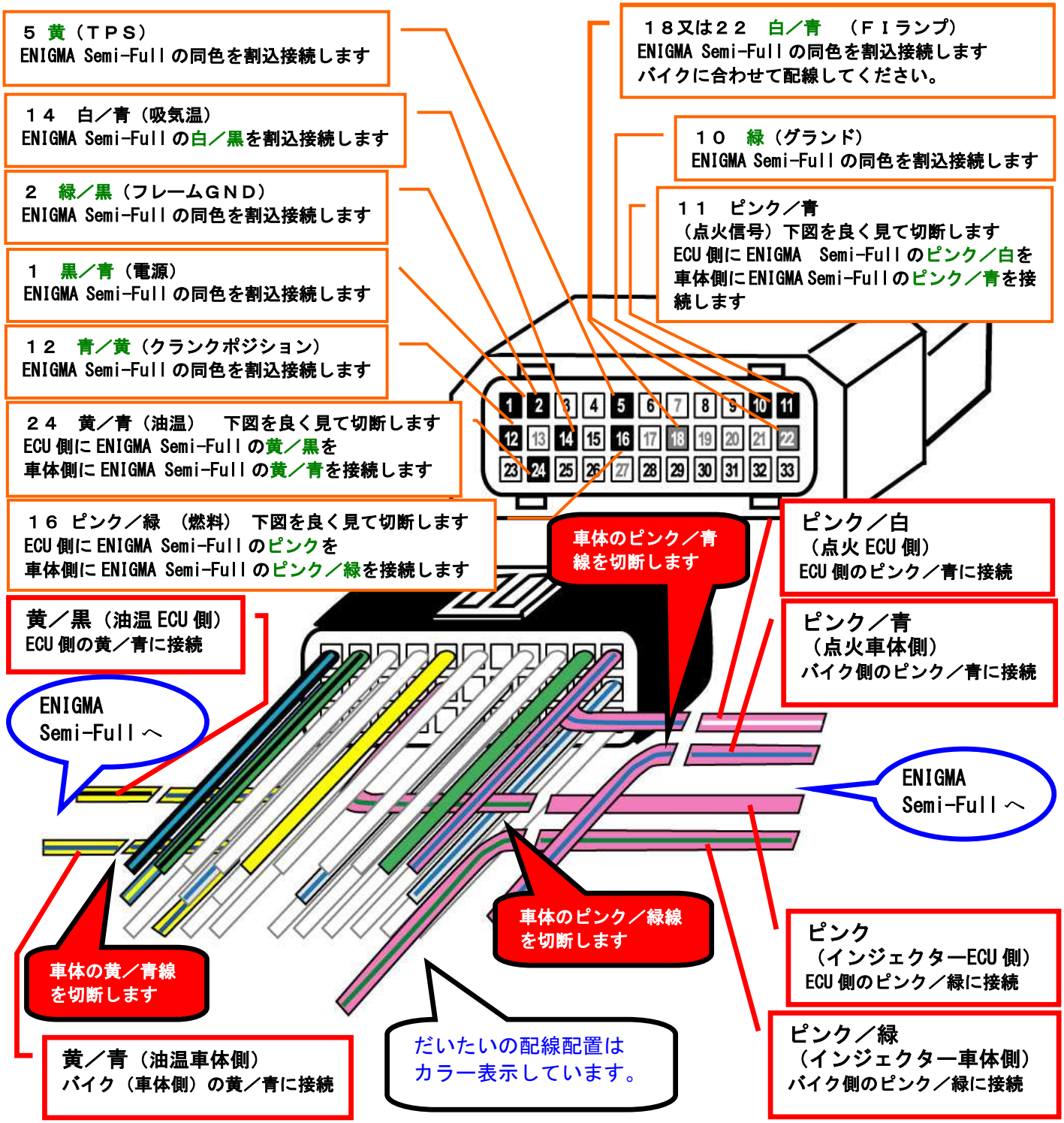
※　１４番端子は白／青線(吸気温センサー)ですが、ENIGMA Semi-Full の白／黒線と接続してください。
１６番端子も白／青線(ＦＩランプ)なのでご注意ください。

※　ＥＣＵの２４番端子(黄／青)へ接続されている線（油温センサーからの信号）を切断して、
ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側に黄／青線を接続、ＥＣＵ側に黄／黒線を
接続してください。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

※　ＦＩランプの配線（白／青）は
プロジェクターヘッドライトのＧＲＯＭ(EBJ-JC61　1000001～1299999)はＥＣＵの２２番端子へ
2016 モデルのＬＥＤヘッドライトのＧＲＯＭ(EBJ-JC61 1300001～)はＥＣＵの１８番端子
に接続します。当社 RTFW タイプはどちらにも対応できるよう両方へ接続しています。

※　本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水が入るのを防止するため、
配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ ＥＣＵ端子で繋ぐのは１、２、５、１０、１１、１２、１４、１６、１８または２２、２４の１０箇所です。上図で良くご確認下さい。

■ **ムラサキ線はサービス出力線です。**ENIGMA Semi-Full はクランク１回転に１回／クランク２回転に１回（ソフトにて切り替え可能）、５Ｖを出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋げば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■ ＰＣ用ソフトは機種専用 ENIGMA Semi-Full GROM(JC61)用ソフトをお使いください。他のバイク用ソフトや ENIGMA の他シリーズ用ソフトはご利用になれません。

■ iOS 用アプリ、Android アプリは ENIGMA Semi-Full 専用アプリをお使いください。
ENIGMA Semi-Full 専用アプリは、アプリ内で GROM(JC61)専用バイクモデルを購入することにより、GROM(JC61)専用 ENIGMA Semi-Full で使用することができます。他のバイク専用のバイクモデルや ENIGMA の他シリーズ用のアプリは使用できません。

■ ＰＣ用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。iOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

http://www.dilts-japan.com

ピットインリミッタースイッチの設置

ENIGMA Semi-Full から出ている「白線」はピットインリミッタースイッチ設置の為の配線です。
ピットインリミッターは外部スイッチＯＮの時だけ速度を制御するためエンジン回転を一定の回転に
制御します。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

一般に市販されているお好みのスイッチを購入して、使いやすい位置に設置して下さい。
（ハンドルに取り付ける場合は運転の妨げにならい操作しやすい場所に設置します）
スイッチは「ＯＮ」で通電／ＯＦＦで遮断する一般的な仕組みの物です。
押している時だけＯＮになる物は適しません。ご注意下さい。

設置が終わったら ENIGMA Semi-Full の白線を繋ぎます。通常はスイッチには２つの端子が有りますので
片方に白線を接続。もう片方は確実に「ボディーアース」出来る場所に繋ぎます。
**※もっとも確実なのはバッテリーマイナスに繋ぐ事です。間違ってプラスに繋ぐと回路が焼け落ち
使用不能になります。絶対に行わないで下さい。**

以上の作業でピットインリミッタースイッチの設置は終了です。

■ **ピットインリミッター用の配線を使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。**

マップ切替スイッチの設置

ENIGMA Semi-Full から出ている「灰／赤線」はマップ切り替えスイッチ設置の為の配線です。
ENIGMA Semi-Full 内部には２つのマップを保持することができます。
マップ切り替えスイッチでこの２つのマップを瞬時に切り替える事ができます。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

一般に市販されているお好みのスイッチを購入して、使いやすい位置に設置して下さい。
（ハンドルに取り付ける場合は運転の妨げにならい操作しやすい場所に設置します）
スイッチは「ＯＮ」で通電／ＯＦＦで遮断する一般的な仕組みの物です。
押している時だけＯＮになる物は適しません。ご注意下さい。

設置が終わったら ENIGMA Semi-Full の灰／赤線を繋ぎます。通常はスイッチには２つの端子が有りますので片方に灰／赤線を接続。もう片方は確実に「ボディーアース」出来る場所に繋ぎます。
※もっとも確実なのはバッテリーマイナスに繋ぐ事です。間違ってプラスに繋ぐと回路が焼け落ち使用不能になります。絶対に行わないで下さい。

以上の作業でマップ切り替えスイッチの設置は終了です。
マップ切り替えを有効にして２つのマップを使用するには、ＰＣソフトやスマホアプリで設定が必要です。

- **マップ切り替え用の配線を使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。**
- **マップ切り替えをする場合には、不意に切り替わった場合のエンジントラブルを避けるため、始動前に必ず両方のマップにデータを転送してください。**